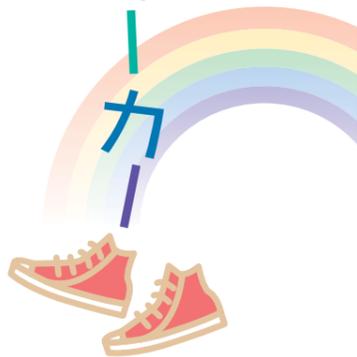




秋の気配が濃くなる中、今回は城南地区を歩いてみます。  
スタートは前橋総合運動公園。この公園は、市民球場やテニスコートなど数多くのスポーツ施設があり、各種大会の会場や交流の場などとして市民に親しまれています。お勧めは約1・8キロのトリムコース。コース上に各種運動器具が点在し、ウォーキングなどをしながら体を鍛えることもできます。また、この時期は鮮やかに紅葉していく木々を眺めたり、

# 前橋 ウォーカー スポーツと歴史に親しめる 城南地区



広々とした前橋総合運動公園

キンモクセイの香りを楽しんだりしながら歩くことができます。  
公園南に延びる並木道の紅葉を楽しみながら国道50号を越え、手洗橋から東にしばらく歩くと二宮赤城神社が見えてきます。二宮赤城神社は、堀と土塁に囲まれた珍しい特徴を持ち、境内には本殿の他に、舞殿やかやぶき屋根の大山祇神社おおくまなどの建物や史跡などが多くあります。神社の西側の道を北上すると、東道の碑があります。ここにある道は、律令時代に都と常陸国を結んでいた官道東山道に關係のある古道といわれています。  
城南地区にはこのコースの他にも、大室古墳群や女堀史跡など多数の史跡があります。過ぎやすい日が多くなつたこの秋に、スポーツと歴史の両方を楽しんでみてはいかがでしょうか。



特徴的な二宮赤城神社

おはなしの会もこもこに所属し、市内の小学校や幼稚園、保育園などを訪問。人形劇や絵本の読み聞かせをボランティアで行っている。その活動もこととして13年目を迎える。  
「最初は読み聞かせだけだったので、今は人形劇が中心ですね。人形作りやストーリーの編集など、みんなで協力しながら取り組んでいるんですよ」  
物語はそのまま引用するのではなく、子どもたちの想像力が育つように工夫している。オリジナルの作品も好評だ。  
「人形劇は、想像力が重要です。受け身ではなく、自ら理解しようとする力を子どもたちに身に付けて欲しいんです」  
本市の消費生活啓発員としても活躍する持田さん。出前講座で悪質商法を解説

した寸劇に出演し、素晴らしい演技を披露している。  
「昔、アマチュア演劇団に入っていたこともあって、演劇が大好きなんです」  
他にも、生涯学習グループ・ばらの会や、下川淵地区の子ども演劇教室の会長を務めるなど、多忙な毎日を送ります。  
「演劇教室では、子どもたちの成長を見られるのがうれしいです。最初は声も出せなかった子が、舞台の上で堂々と演じている姿を見ると、本当に感動します」  
趣味はガーデニング。地元の花結びの会に所属し、花壇作りに参加している。  
「花と接していると、心が癒されます。町がきれいになるのもうれしいですね」  
これからも、持ち前の明るさと行動力で、いろいろなことに挑戦してほしい。

## 人形劇と演劇で人々を笑顔に



さまざまなボランティア活動で地域貢献

持田 みね子さん  
鶴光路町



## クローズアップ



### 私たちの街に美術館ができる

美術館プレイベントとして、9月10日に群馬会館でトークイベントを開催しました。前橋美術館（仮）の設計を行った建築家・水谷俊博さんなどが設計のコンセプトの説明やパネルディスカッションを実施。美術館の開館を待ち望む大勢の人が訪れました。



### 華やかな着物姿で街中を散策

9月17日・18日に臨江閣で、のほほん着物さんぽを開催しました。色とりどりの着物に着替え、お茶席や座繰りなどを体験。着物の魅力や絹文化に触れました。その後は、着物姿で街中へ繰り出し、買い物や食事などを楽しみながら歩きました。



### けやき並木で楽しいイベント

9月11日、JR前橋駅前けやき並木通りでけやき並木フェスタを開催しました。大学生のダンスコンテストや子どもも楽しめる体験イベント、飲食ブースなど盛りだくさんの内容。訪れた人たちは、美しいけやき並木の下で、楽しいひとときを過ごしました。



### 初秋の赤城山を駆け上がる

9月11日、まえばし赤城山ヒルクライム大会を開催。全国から集まった2,168人の参加者が、ゴールの赤城山総合観光案内所を目指して自転車で駆け上がりました。走り終えた参加者からは、「沿道の人たちの声援が大きな力になりました」などの声が寄せられました。